

乗りんさい

芸備線

VOL.13

備後落合駅〜比婆山駅

比婆山駅は、備後西城駅〜備後落合駅の延伸に合わせ、昭和10年12月20日に開業しました。当時の駅名は「備後熊野駅」。駅名の由来は熊野神社です。

伊耶那美命(いざなみのみこと)を祀る熊野神社は、大正期から昭和初期にかけて官幣大社への昇格が国会で議論されるなど、広く信仰を集め、多くの参拝者が訪れる場所でした。社殿を模した特徴的な駅舎は、熊野神社の玄関口として、この場所に建ち続けてきた駅の歴史を物語っています。



▲比婆山駅周辺の見事な花畑 (平成 26 年 4 月 25 日撮影)

芸備線下り。落合駅を発車した、たった一両のローカル線が、「コトンコトン」とのどかなリズムカルな音を響かせてゆきます。

最初、片側は清流西城川に沿い、また片側は切り立った山の岩肌を見ながら、ゆつくりと運行されます。

やがて、次の比婆山駅近くにさしかかると視界が開けて、見事なお花畑の側を通過して、列車は比婆山駅に到着します。

この比婆山駅周辺の花壇は、地域のお花好きの方々の世話によって、美しく管理され、四季折々の花が道行く人々の目を楽しませてくれます。

この花壇は、芸備線と国道183号線に挟まれており、芸備線からの車窓からでも、車からでも視界に入り楽しむことができます。

皆さま、一度おいでになってください。
加藤 和子 (西城町)

応募方法

庄原市内の鉄道路線に思わず乗ってみたいくなる乗車エピソードやスポット情報を募集しています。写真と説明文(1000文字程度)、乗車体験記(2000文字程度)を郵送またはメールでお送りください。

応募先

〒727-8501
庄原市中本町一丁目10番1号
庄原市情報政策課広報広聴係
☎0824-73-1159
メール
koho@city.shobara.hiroshima.jp

庄原の食材を扱うお店を応援します！

森のさらだ館 あしび

登録第33号店

所 高野町下門田 318-1
☎ 0824-86-3041
営 11時~22時
休 月曜日
(祝日の場合は営業し、翌日が休み)

取り扱う市内産食材
米、野菜



●店長の渡部三郎さんに聞きました。

なぜ、地産地消推進店に登録しようと思ったのですか？

地産地消は20年前から、できるだけ地元の物を買っていました。これまで以上に地元のさまざまなおいしい食材にこだわりたいと思ったからです。

お店の推進店としてのこだわりは？

標高500~700mに位置している高野町は農業の町です。お米をはじめ、野菜、果物、

山菜などおいしい食材がたくさんあり、高野に来られたお客さまに“おいしい高野”を食べただけだったらいつも思っています。

皆さんへ一言

高野に遅い春がやってきました。おいしい山菜が食べられますね。ヤマブキショウマ、モミジガサ、イタドリの煮物などが最高においしいですよ!! ぜひ、お越しください。



▲ステーキ丼

『庄原地産地消推進店』に登録しませんか？ 市は随時、地産地消推進店を募集しています。詳しくは、保健医療課健康推進係(☎0824-73-1255)まで。